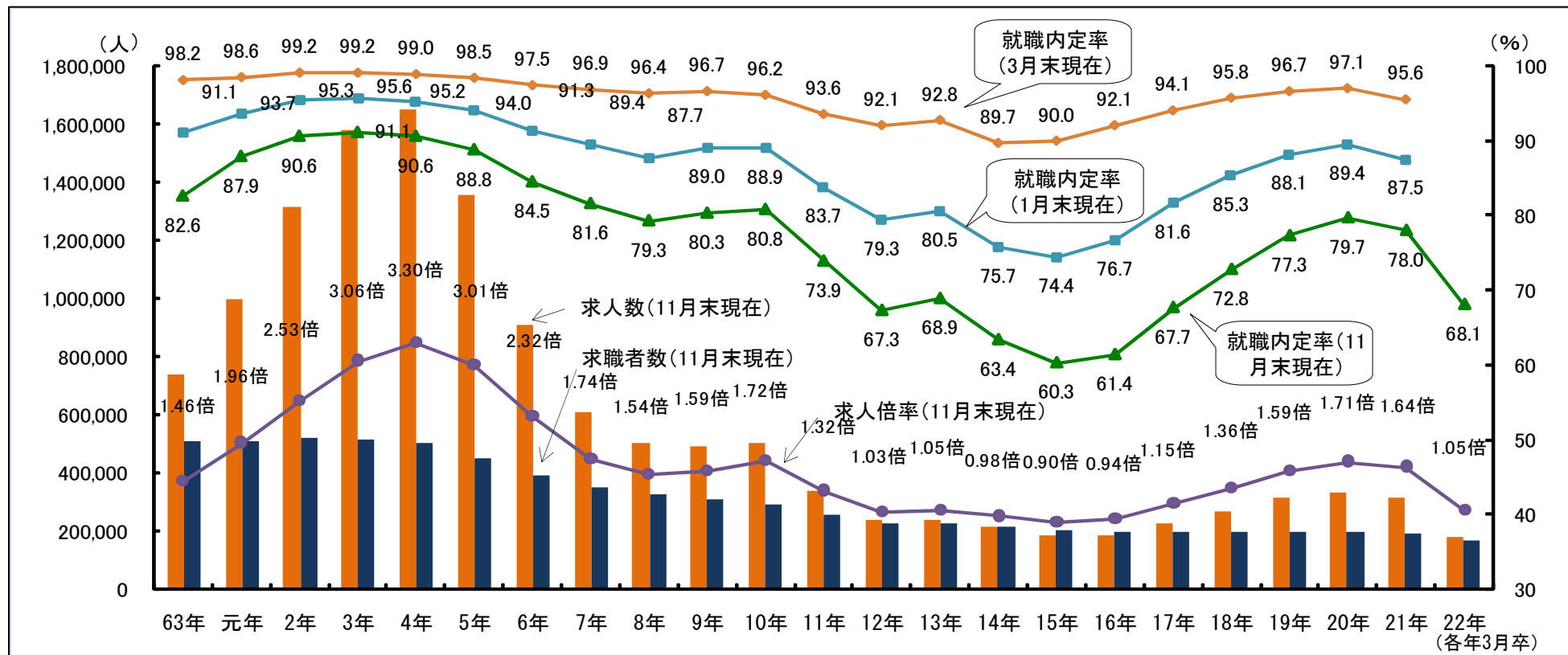


# 新規高校卒業者の求人・求職状況の推移

- 今春の新規高卒者の就職環境は、引き続き非常に厳しい状況（11月末現在）。
  - 就職内定者数は11万4千人で、9月末から4万8千人増加。前年同期に比べ23.1%減少。
  - 就職内定率は68.1%で、9月末から30.5ポイント上昇。前年同期を9.9ポイント下回る。
  - 求人倍率は1.05倍となり、9月末から0.16ポイント上昇。前年同期を0.59ポイント下回る。



(資料出所) 職業安定業務統計

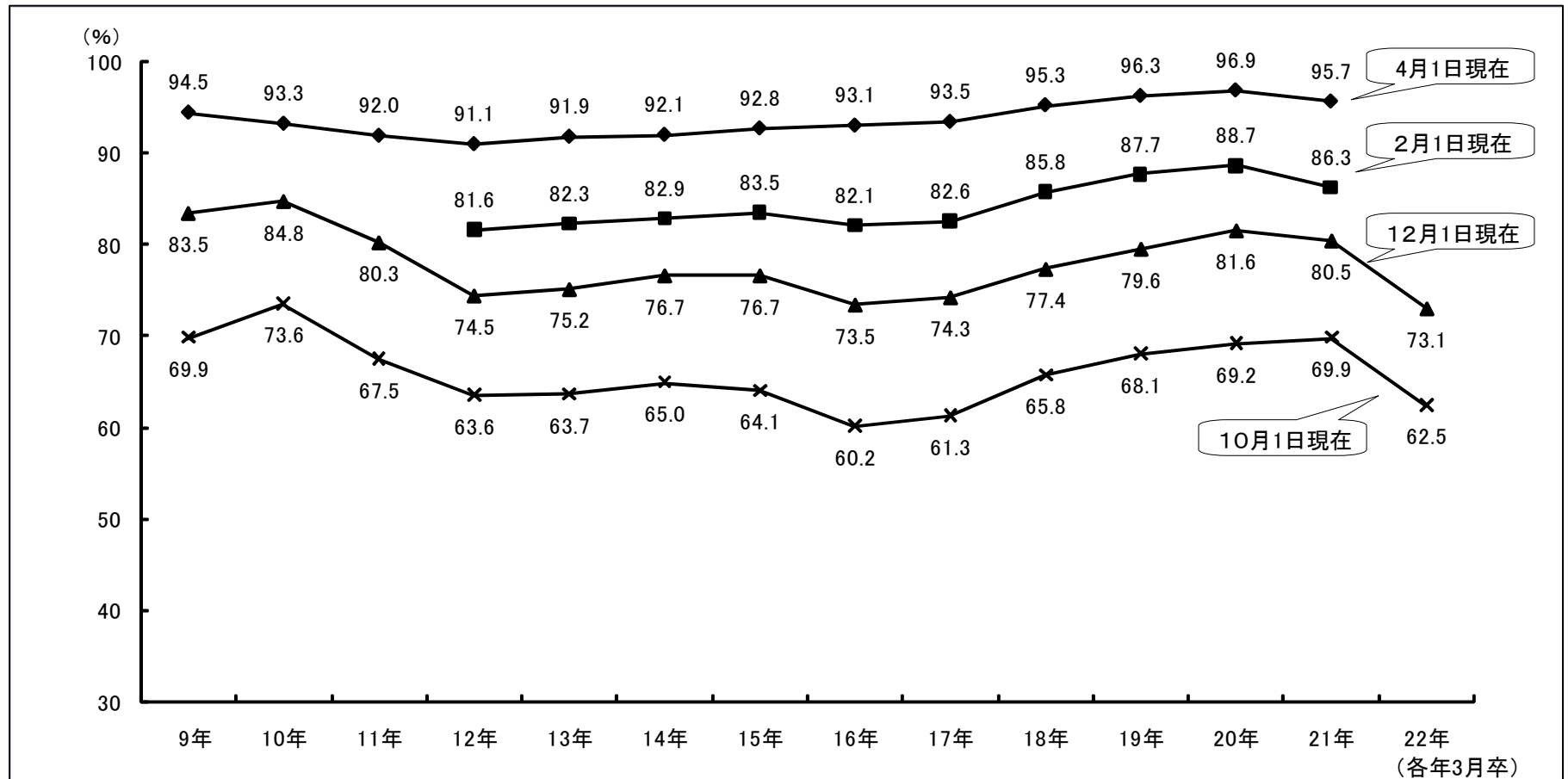
(注) 求職者数とは、学校又は公共職業安定所の紹介を希望する者の数

# 新規大学卒業者の就職状況の推移

- 今春の新規大卒者の就職環境は、引き続き厳しい状況（12月1日現在）。
- ・ 就職内定率は73.1%で、10月1日現在から10.6ポイント上昇。前年同期差は7.4ポイント減。

（参考）就職内定者数（推計値）は30万2千人で、10月1日現在から3万4千人増加。

（注：学校基本調査（速報値）により卒業予定者数を推計した上で、就職内定者数を推計）



（資料出所）「大学等卒業予定者就職内定状況調査」（厚生労働省・文部科学省）

（注）内定率とは、就職希望者に占める内定取得者の割合。